

vol.
1083

2016・2017
MEETING



山形中央ロータリークラブ クラブ会報

2016-2017年度国際ロータリーテーマ／人類に奉仕するロータリー

CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ 「ロータリーライフの楽しさを感じよう!」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稻荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■会長 小泉俊哉	■職業奉仕 金子昌弘	■副幹事 石山徳昭
■会長エレクト 奥山宏	■社会奉仕 今野久仁正	■会計川合勝芳
■副会長 中川清美	■青少年奉仕 本間雅之	■SAA朝倉克尚
■直前会長 丹野秀樹	■国際奉仕 長橋正人	国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム(アメリカ) 第2800地区ガバナー 長谷川憲治(山形) 第5ブロックガバナー補佐 中山真一(山形西)
■クラブ管理運営 小林敏郎	■幹事 金子将人	

◆日時／2016.8.23 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／我等の生業



会長挨拶



先々週移動例会という事で上山久昌寺にて『早朝座禅例会』に行って参りました。今回参加出来なかつたメンバーの方々の分まで雑念を取り払う有難い警策(きょうさく)を頂いてきました。少し痛かったです、お陰様で心が洗われた清々しい気持ちになりました。

話は変わりますが今月5日から始まったリオオリンピックも昨日で閉会しましたが、最終的には(金12、銀8、銅21)41個のメダル獲得し、史上最多を更新しました。話は戻りますが、久昌寺の住職土田さんとは義兄にあたり普段はバカ話しているのですが、一度袈裟を身にまとった土田さんはお坊さんになるのです。ある上山のお葬式で土田さんが目の前を通った時に神々しいんです。

今回のオリンピックの中で体操、水泳、柔道、卓球、バトミントン、レスリング、400Mリレーの選手のユニホームの姿を見るとやはりプロの顔になるんです。そして日本を背負ったプレッシャーをはね除けようとする強さ、正直朝こっ早くからこっそり何度も涙をこぼしたことかわかりません。

本当に今回のオリンピックも凄かったし感動しました。4年後の東京オリンピックは何倍も感動するんだろなーと思うとやっぱり自分の目で見たいと思います。目標出来ると入って強く、頑張れますよね！このオリンピックを見た子供達からまたオリンピック選手が生まれるんでしょうね。

私たちも『4年後東京オリンピックを見に行こう』と目標たて頑張ってみませんか？



中川清美／先月板垣商店ゴルフコンペにて、久しぶりにバスプロ優勝させていただきました。同伴

者の方に感謝します。次回もお願いします。久しぶりの76でした。

板垣喜代志／本日の講師、鈴木社長さんに感謝して。お忙しいところありがとうございました。

小泉俊哉／鈴木重幸さんのお話に感謝致します。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	41名	—	26名	—
修正出席	41名	34名	31名	91.18%
他クラブでマークアップされた会員	(山形北) 金子昌弘 伊藤和子			



ゲスト卓話 ローテクでがんばってます

(株)鈴木製作所 代表取締役社長

鈴木重幸 氏

ただ今、ご紹介にあずかりました、株式会社鈴木製作所の鈴木です。本日ご縁により、お話しをさせていただく事になりましたので、よろしくお願ひ致します。

また、私、山形ロータリークラブに所属いたしております。山形ロータリークラブからは、今年度長谷川ガバナーを輩出させていただいております。皆様からは、ご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本日は私の仕事であります、ミシンにつきまして、お話しをさせていただきます。ミシンという言葉自体が、最近耳にする事がないと思いますし・ミシンも最近見たこともない、また、さわった事もない方がほとんどだと思います。そういう状況の中で、弊社はミシンの中でもロックミシンという種類のミシンを製造販売させていただいております。

ところで、今弊社でロックミシンを生産しているとお話ししましたがロックミシンは、どんなミシンかご存知でしょうか。ロックミシンは、生地を切ったあの生地はじが、ほつてくるのを止めるミシンです。また、ニットなどの伸縮性のある生地は、ロックミシンでないと縫えません。自分の楽しみとして、洋裁やキルトなどやられる方にお使いいただいているミシンです。本当に昔になりますが、工業用ミシンには、ロックミシンはありましたが、家庭用ミシンには、ロックミシンがなく、弊社は昭和38年に家庭用ミシン業界では、世界で初めて、ロックミシンを開発しまして、昭和42年に、ロックミシンを販売しました。以来約50年間ロックミシンに携わって来ました。

さて、本日の演題の「ローテクでがんばっています」の話ですが、ミシンの歴史としまして、1845年に現在のミシンの原型が発明されてから171年になりますが、ミシンをうごかす、基本の原理は今もかわっておりません。モーターから回転の力をもらって、回転運動を上下運動・前後運動・左右運動に変換する事は、この171年間変わっておりません。ただし、運動の変換のしくみを、各ミシンメーカー独自に開発して部品を作りやすく、簡単に、より精密に、より安くという事を追究しております。

弊社のミシンも、50年前と基本構造は同じですが、いろいろな付加価値をつけてその時代にあったロックミシンを開発・販売してきました。弊社は昔の技術者の知恵を借りて、製品をつくっているということから「ローテクでがんばっています」の演題をつけさせていただきました。

皆さん、普段はミシンについて、いろいろお聞きになった事はないおもいますが本日は、雑学のひとつとして、おききいた

だければと思います。

最初にミシンの歴史についてお話しをさせていただきますがミシンは、1790年、今から226年前に、イギリスのトマス・セントが発明したと言われています。

その頃の日本は、寛政(かんせい)2年 11代将軍 徳川家斉(いえなり)の頃で松平定信(まつだいら さだのぶ)が、寛政(かんせい)の改革をしていました。

イギリスの産業革命が始まり、いろいろな産業機械が出来た頃に、ミシンが発明されました。ミシンはアメリカでも発明され、商業ベースに乗せ、製品化されてきました。1845年、今から171年前にエリア・ハウがミシンを発明し、これが今の本縫いミシンの源流となっております。

皆さん、シンガーというブランドを聞いた事がある事と思いますが1851年には、アイザック・シンガーが、独自のミシンを発明して、シンガーブランドを立ち上げ、経営と販売と開発の3本柱をしっかりと築きあげ、世界に君臨する巨大メーカーへ発展しました。

さて、日本でのミシンの発展ですが、日本では、独自にミシンを開発したわけではなく1854年・安政(あんせい)元年、13代将軍 徳川家定(いえさだ)の時にアメリカのペリー提督が黒船で2度目の渡来の時に、ミシンを献上したと言われております。これが日本のミシンのはじまりです。その後、江戸幕府から明治政府にかかり、生活様式も欧米風になり、明治10年頃ミシンの輸入も増えて、ミシンを使用した軍服などの大量生産が開始されました。その後、日本独自のミシンを開発する人もいましたが、量産にはいたらず1921年・大正10年にパインミシン縫製機械製作所が設立され、日本でのミシンの量産がはじまりました。しかしながら、量・質ともに、シンガーナどの外国製ミシンにはかないませんでした。

日本で良質なミシンをつくる様になったのが、1928年・昭和3年、88年前に、今のブラザーの創始者である安井兄弟が、壊れない・耐久性のある「昭三式ミシン」と、呼ばれたミシンを生産し、爆発的に売りました。

昭和20年代～昭和40年代は、ミシンの需要が飛躍的に増大しました。これは、戦後、既製品が日本の主な輸出品になったことや、ミシンそのものも重要な輸出品になったこと、さらに、女性が結婚後、内職としてミシンを使って副収入を得られやすいという事から、ミシンが嫁入り道具として多く使われた事があげられます。しかしながら、1970年・昭和45年ころより、国内ミシンメーカーの家庭用ミシンの工場が、中国や台湾などに移転し始め、現在は、高級機種を除き、国内では家

家庭用ミシンは、ほとんど製造されておりません。

国内メーカーの家庭用ミシンの生産拠点は、現在中国・台湾・タイ・ベトナムになっております。ちなみに、ロックミシンだけをとらえた時に、国内で生産しているのは弊社1社のみとなっています。

また、生活環境の変化や洋裁人口の減少により、ミシンを使う人も年々減少しております。日本のミシン需要は、ピークの年間120万台から、今はおよそ60万台まで減少しております。

一言にミシンと言ってもロックミシンの他に数多くの種類があります。ミシンは大きく分けて家庭用ミシンと工業用ミシンに別れます。

家庭用ミシンは、一般家庭で、主に自分の趣味としてお使いいただぐミシンで電子ミシン・コンピューターミシン・刺繡ミシン・キルト用ミシン・ロックミシンに大きく分かれます。価格も家庭用ミシンはさまざまです、下は9,800円～上は120・130万円するミシンまでいろいろあります。マニアといいますか、洋裁やキルトなどを生きがいにしている方になりますと、一人で、高級ミシンを3台・4台と持っている方も多くあります。

また、国によても、売れるミシンが違っております。日本やヨーロッパなど実用的で、使いやすい機種が良く売れます。アメリカでは、いろいろな機能がたくさんついている、多機能なミシンが良く売れます。また、アメリカの人は日本人とは違い、いろいろな機能を器用に使いこなしています。

さて、工業用ミシンですが主に縫製工場で使われるミシンで、実際にお金を稼ぐ為の機械として使われています。服などをつくる工程ごとに、いろいろな専用ミシンが数多くあります。

工業用ミシンは、現在、日本メーカーと中国メーカーの争いになっております。10数年前から、中国メーカーが日本の技術者を高額な給料でやとって、技術の向上をはかってきた結果、中国製が安からう・悪からうから安い価格でも、そこそこいいミシンになって来ております。その為日本メーカーは品質・性能をあげて、いかに安くつくるかをここ数年しいられています。工業ミシンも家庭用ミシンと同じく、生産拠点を海外にシフトして、価格競争に打ち勝とうとしています。

また、最近はアパレル用ミシンからノンアパレル用ミシンが注目される用になってきています。例えば、自動車のシートの縫製では、ただ縫うだけでなく縫い目に工夫をこらして、他

車との差別化をはかったりシートを縫製するのに、自動的にスキャンして、どの様に縫うかを自動的にプログラムして、ロボットが自動的に最適な縫製をする、億単位のミシンシステムも出て来ております。

工業用ミシンを使う縫製工場は、ともかく賃金の安い国へ、他の業界よりもいち早く進出しております。最近では、これ以上賃金の安い国はないという所まで進出しております。

そういう状況の中で近年、賃金の安い国に縫製工場があっても、いろいろな自動機を導入して、いかに人を減らすかという縫製工場も出て来ています。

さて、みなさんミシンの生産台数については、どの様な感じをもっていらっしゃるでしょうか。ここに、日本を含めた主要8ヶ国の2015年のミシンの輸入統計がありますのでご紹介しますと

○アメリカ	2,550,000台
内 中国	1,000,000台
ベトナム	1,100,000台
日本	21,000台
○ドイツ	1,320,000台
内 ベトナム	550,000台
中国	400,000台
日本	6,800台
○ロシア	680,000台
内 中国	350,000台
○日本	600,000台
○フランス	500,000台
○イギリス	440,000台
○オーストラリア	250,000台
○カナダ	240,000台
TOTAL	8ヶ国 6,580,000台

世界全体としては、結構な台数を生産しておりますが、日本でミシンを生産している台数は、本当に限られています。

最後に、昨年、テレビの和風総本家に「世界で見つけた M a d e i n J a p a n」という事でとりあげていただきました。その中から、弊社のローテクなものづくりとロックミシンとはこういうものなんだという所をご覧いただきたいと思います。

本日は大変つたない話をしておりましたが、ご清聴ありがとうございました。

▶ 近隣クラブ例会案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山 形 西 大沼デパート	山 形 南 ホテルキャッスル	山 形 山形グランドホテル	山 形 北 山形グランドホテル	山 形 東 ホテルキャッスル
中 山 ひまわり館	山 辺 料亭さ津き	山 月岡ホテル	寒 河 江 グランデール寒河江	天 童 渚 の 湯
天 童 西 ホテル王将	寒河江さくらんぼ ホテルシムフォニー	天 童 東 天童ホテル		
山形イブニング パレスグランデール				

※欠席したらマークアップ、マークアップしたら出席委員長までご連絡下さい。

vol.
10842016・2017
MEETING

Weekly report

山形中央ロータリークラブ クラブ会報

CLUB NEWS

2016-2017年度国際ロータリーテーマ／人類に奉仕するロータリー

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ「ロータリーライフの楽しさを感じよう!」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稻荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■会長 小泉俊哉	■職業奉仕 金子昌弘	■副幹事 石山徳昭
■会長エレクト 奥山宏	■社会奉仕 今野久仁正	■会計川合勝芳
■副会長 中川清美	■青少年奉仕 本間雅之	■SAA朝倉克尚
■直前会長 丹野秀樹	■国際奉仕 長橋正人	国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム(アメリカ) 第2800地区ガバナー 長谷川憲治(山形) 第5ブロックガバナー補佐 中山真一(山形西)
■クラブ管理運営 小林敏郎	■幹事 金子将人	

◆日時／2016.8.30 18:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形

▶ 会長挨拶



今日は趣向を変えまして『鹿児島をより理解するための会』と題しましてこの時間に設定させて頂きました。夜の例会は基本的にお酒ですがメンバーお酒嫌いな人ひとりもおりません。しかし一番好きな方は後で紹介致します。

いよいよ3日後に控えた鹿児島城西RC様の30周年式典に行ってきます。

せっかく鹿児島まで行くのであれば観光も兼ねて知覧特攻平和会館に行きたいという話になり、知覧の事をよく理解する為に、本日わざわざ知覧のお話やその当時の食べ物の説明をお願い致しました。今日のゲストをご紹介致します和田英光様です。後ほどお話を頂きたいと思います。

さて以前音楽を聞いて頂いて好評だったかわかりませんが今

日準備してきました。ずっとうだるような暑さが続いておりましたが、最近何となく秋を感じる今日このごろです。夏の終わりにふさわしい曲を聞いて頂きたいと思います。

皆さんご存知だと思いますがパーシーフェイスオーケストラの“夏の日の恋”そして“夏の日の恋76”です。これな1960年の発表しヒットしました。その後16年後のディスコバージョンで更にヒットした曲です。古くなったものをその時代に合ったものに変える、蘇らせる、凄い事です。

私事で恐縮ですが自分で設計した建物に36年間住んでおりまして何度もリフォームしながら使ってまして、去年屋根裏部屋を改造し20帖の部屋を増床しました。

例えばフランスパリの町並み住宅、店舗、公共施設等の外装はある石積みで内部はモダンな床、壁で古い物と新しいものをコラボするのが上手ですよ。



板垣喜代志／特攻隊のつもりで、家族を思い、人生を送ります。今日の和田さんの話しさを忘れずに、もう少し生きてみます。

金子昌弘／和田さんの熱いお話を聞きして、またまた心熱くなりました。ありがとうございました。

横川恵三／和田さんご講演ありがとうございました。人間の原点を探るべく知覧を訪ねて来たいと思います。

後藤完司／和田さんのお話に感謝して。これからもご健勝にてご活躍を祈念しております。

長橋正人／和田さんの素晴らしいお話に感謝感動です。ありがとうございました。

新沼悟・漆山芳弘・玉ノ井憲史・小林敏郎・相川博昭・大島康志／「ブジキカンサンレタシ」鹿児島を楽しんできて下さい。

佐藤登美子・武田晃士・今野久仁正・長谷川淳／和田さんの卓話に感激致しました。感動の涙、涙です。

小泉俊哉・川合勝芳・佐竹純一・丹野秀樹・阿部美春／若き特攻兵が美しい空にささげた魂の声を感じました。和田英光さんの全身全霊のお話しに感謝致します。

▶ 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	41名	—	25名	—
修正出席	41名	28名	23名	82.14%
他クラブでマークアップされた会員	(山形東) 丹野秀樹 横川恵三			



ゲスト卓話 先人に思いを馳せる 特攻の街 知覧 和田英光氏

昭和18年2月に東京の下町に生まれた私。昭和20年3月10日の東京大空襲の際に、当時14歳の弟の手を引き、3歳の私を背負って猛火の中を必至に逃げ惑った母……。死に物狂いで私を守った母のお陰で今の尊い命があることを後に母の弟から聞かされた。命を大切にしなかったら罰が当たると……。

そして、私自身に決めたことは、日本人である以上行かなければならぬ場所として広島、長崎、沖縄に定めた。しかし、その頃「知覧」のことは知る由もなく、勿論「特攻の街」であることも……。

ある時、「知覧」に関する書籍を頂いたことがきっかけで、大きな驚きと衝撃を受けて、書籍や映像の世界にのめりこんでいった。そして、何時しか必ず知覧に行かなければ、いや一刻も早く行ってみたい、そんな気持ちが心を駆り立てた。そして、ある時一人の経営者からこんな一言を聞いた。

「先日、知覧に行って来ましたよ。知覧特攻平和会館の中で、こんな光景に直面したんです。それは床に腰を下ろして説明者の話を聞いていた中学生の団体……。何とほとんどの生徒が目に一杯涙をためて、唇をかんで聞いています。この姿を見た時に、まだ日本は腐ってはいない！！こんな素晴らしい若者たちがいると、思わず心の中で叫んでいましたよ」と。知覧に行きたい、知覧に行きたいという気持ちが増していく中でついに訪れることが出来た知覧！！

天にまで続くかのように整然と植えられた桜の木と、1038柱の御靈の為に立ち並ぶ石灯籠。凛とした文字で書かれた遺書はあまりにも晴れがましく、そして貴く、それだけに本当に辛い……。私は溢れ出る涙を抑えることが出来なかつた。「特攻隊の隊員のほとんどは、17歳から22歳ぐらいの若者達、中には少年飛行兵や学徒出身の特別操縦見習士官もおりました。殆どの隊員たちは知覧基地に到着して4～5日間を三角兵舎で過ごしては出撃していました(隊員の最後の宿舎になった三角兵舎はみすぼらしいもので、半地下式の木造、飛行場周辺の松林の中に散在していました。風通しも悪く、中は、じめじめしていたんです。そんなひどい環境の中で隊員たちは談笑し、自らの遺品を整理したり遺書を書いたんです)。「出撃を前に色々な隊員さんがいましたが、出来るだけ大きな奴にぶつかって見せる、死ぬのは怖くありません、しかし出撃して行った隊員の枕辺の毛布はぐちゃぐちゃに濡れていたと……。お母さんに会いたかったんですね」遺品を整理していた知覧高女の生徒さんの話です。

特攻機は飛行機の胴体の下に、250キロ、あるいは500キ

ロの爆弾をつけて基地を飛び立ち、南の雲間に消えた。そしてその飛行機は二度と戻ってこなかった。陸軍最後の特攻基地「知覧」から出撃した特攻機は、薩摩半島の最南端にそびえる薩摩富士と呼ばれる開聞岳を目印に西南に向かって飛んで行き何度も旋回し、そして何度も何度も開聞岳を振り返り飛んで行った……。知覧から沖縄までの約650キロ、2時間から2時間半の海上飛行で、彼らの胸に去來したのは、いったい何だったのだろうか……。そして最近になって分かったことは、沖縄にいて次々と特攻機が飛んでくるのを見た沖縄の姫ゆり学徒の人たちが、撃ち落とされ、爆発して次々と落ちていく特攻機を見て「もう来ないで」「もう来ないで」と叫んでいたと……。

遺書……西長武志 陸軍少尉(山形県寒河江市出身)22歳
第27振武隊

〈母上への手紙〉

「母上様、お世話になり感謝のほかありません。思いもよらぬことでしたね。北山形駅ホームのことを思い出すと男ながら涙が流れます。私はあの時、男として最初で最後の涙を流しました。母上様が雪のホームの上を走りましたね。その時です。私の名前を呼びました。涙があふれ何も見えなくなりました。駅を二つ三つ通り過ぎたことも知りませんでした。母上様の心を思えばこそです。しかし、ご安心ください。必ずやります」(そしてこの言葉を遺書に残して昭和20年4月6日に出撃し、帰らぬ人となりました。西長機は米軍の掃海艇に突っ込み思いを遂げました)

「知覧には「基地の母」と言われた鳥浜トメさんという方がおりました。死にゆく人間に軍隊は優しさなどではなく、鉄拳制裁を加えたとのことでした。本当の母の代わりにトメさんを慕う兵隊が多く、やがて富屋食堂は飛行兵の溜り場となりました。年齢17歳から18歳といえば高校2から3年生位。しかし、実にしっかりとした考えを持っていた……。そして日本を勝たせるために出撃して行った。トメさんは気前が良く、箪笥の着物が卵にどんどんと消えていったということです。そして軍に内緒で「特攻兵」から親に、子に、恋人に書いた遺書を預かり、出撃後に遺書に手紙を添えて家族に送り届けました。軍に見つかれば処罰されるのは覚悟の上で」

さて、我々が生きている今の世の中はどうであろうか。礼儀や道徳はどこかに忘れ去られ、長い平和と裕福さに酔いしれる。そして金と欲望、さらには全く身勝手な理由で殺人をもい

とわない若者が道を失っている。両親から授かった貴い命、また自分を世に送り出してくれた親でさえ、刃にかけてしまう。

子供が欲しくても産まれない家庭もある中で、自分のお腹を痛めて産んだ我が子を虐待の上殺してしまうという現実…。貴い人間の命が軽んじられ、自己中心に生きる世代が闊歩している。「今さえ良ければいい」「自分さえ良ければいい」…。そこにはかつての大和魂、大和撫子の面影はない。そうした若者は一握りかもしれないが。

私は戦争を美化するつもりはないが、私たちが後世に伝え

残していくなければならないことは、平和な今の時代が、貴く若い命と未来ある人生を犠牲にして散っていった青年たちの志も溶け込んでいるという事実。そして彼らの心に併せ、物を愛する心、慈しむ心、更には思いやりの心を、時代の流れに押し流されることなく、しっかりと伝え残していかなければならないと思う。

そして、知覧には「人間としての原点」(父母の愛、家族愛、親への感謝の心、人間愛等々)があることも。



<そまんじゅし・おまんじゅう・お酒について>

そまんじゅし…特攻隊員の母と言われた鳥濱トメさんが、特攻隊員たちは、死ぬまぎわまで、めざしやさつま芋やそまんじゅしのようなものしか食べなかつたと話しておりました。当時のそまんじゅしは、材料も悪く、美味しいと言えるものではなかつたようです。味に違いはあるけど、本日のお話しのあと、悠久の時に思いを馳せ、一品だけでも特攻隊員が食べた知覧の郷土料理を添えたい！そんな思いを知覧観光協会の岡部様が理解して下さり、レシピをいただきました。ホテルメトロポリタン料理長のご協力に感謝致します。

おまんじゅう…創業120年以上の川西屋本店は、山本五十六元帥が幼少の頃から食べていたおまんじゅうを作っています

す。太平洋戦争時、政府の使いがまんじゅうの材料を持って川西屋本店を訪れ、山本五十六元帥のために作って持たせたと伝えられています。山本五十六元帥の食べ方は、酒まんじゅうを、水まんじゅうにして食べることが好きだったと言います。氷水にまんじゅうをいれ、ふやけて大きくなつた上に、砂糖をかけてスプーンですくって食べていたようです。お酒…戦後混乱期の昭和20年、GHQ総司令官主催パーティーで、「東長」がマッカーサー元帥の目にとまりました。マッカーサーは、「東長」をGHQ指定商品に推し、米が配給品であった当時、特別に米の手配をしてもらい、酒造りに取り組んだと言います。マッカーサーを魅了し、戦後日本とアメリカの平和の象徴となったお酒は、今も愛されています。



丹野直前会長 乾杯のあいさつ

乾杯

講師の和田氏を囲んで二次会

近隣クラブ例会案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形 西 大沼デパート	山形 南 ホテルキャッスル	山形 山形グランドホテル	山形 北 山形グランドホテル	山形 東 ホテルキャッスル
中 山 ひまわり館	山 辺 料亭さ津き	上 山 月岡ホテル	寒 河 江 グランデール寒河江	天 童 渚 の湯
天 童 西 ホテル王将	寒河江さくらんぼ ホテルシンフォニー	天 童 東 天童ホテル		
山形イブニング パレスグランデール				

※欠席したらマークアップ、マークアップしたら出席委員長までご連絡下さい。